

## 「JENESYS2.0」

中国労働組合青年関係者代表団

訪問日程 平成27年3月22日（日）～3月28日（土）

### 1 プログラム概要

中華全国総工会が派遣した中国労働組合青年関係者代表団計20名が、3月22日から3月28日までの6泊7日の日程で来日しました。（団長：徐微（ジョ・ビ）中華全国総工会労働協約部 副部長）

本事業は「JENESYS2.0」の一環として行われ、東京都と千葉県、大阪府、京都府、滋賀県を訪問し、厚生労働省や日本労働組合総連合会、ハローワーク梅田、イオン(株)本社、パナソニックセンター大阪、サントリースピリッツ(株)山崎蒸溜所の訪問や交流の場を通して、日本の青年や市民との親睦を深めたほか、日本の歴史・文化等さまざまな視察、参観を通じ、クールジャパンに直接触れ、日本に対する包括的な理解を深めました。

### 2 日程

#### 3月22日（日）

成田国際空港より入国、皇居二重橋見学、オリエンテーション

#### 3月23日（月）

日本労働組合総連合会訪問、厚生労働省訪問、国会議事堂視察、歓迎会

#### 3月24日（火）

イオン(株)本社訪問、滋賀県へ移動、和風旅館での日本文化体験

#### 3月25日（水）

嵐山・金閣寺・清水寺見学、大阪府へ移動

#### 3月26日（木）

ハローワーク梅田訪問・視察、パナソニックセンター大阪訪問・視察、商業施設視察

#### 3月27日（金）

サントリースピリッツ(株)山崎蒸溜所訪問・視察、大阪城見学、歓送報告会

#### 3月28日（土）

関西国際空港より帰国

### 3 写真

	
<p>3月22日 皇居・二重橋見学（東京都）</p>	<p>3月23日 日本労働組合総連合会訪問（東京都）</p>
<p>3月22日 参観皇居・二重橋（東京都）</p>	<p>3月22日 访问日本工会总联合会（東京都）</p>
	
<p>3月23日 日本労働組合総連合会訪問（東京都）</p>	<p>3月23日 厚生労働省の井内雅明大臣官房国際課長を表敬訪問（東京都）</p>
<p>3月23日 访问日本工会总联合会（東京都）</p>	<p>3月23日 拜访厚生劳动省井内雅明大臣官房国际课长（東京都）</p>
	
<p>3月23日 厚生労働省訪問（東京都）</p>	<p>3月23日 国会議事堂視察（東京都）</p>
<p>3月23日 访问厚生劳动省（東京都）</p>	<p>3月23日 考察国会议事堂（東京都）</p>

	
<p>3月23日 歓迎会で挨拶をする江田五月日中友好会館会長（東京都）</p>	<p>3月23日 歓迎会で訪問先関係者と懇談（東京都）</p>
<p>3月23日 江田五月日中友好会館会長在欢迎会上致辞（東京都）</p>	<p>3月23日 团员们与访问单位有关人员在欢迎会上畅谈（東京都）</p>
	
<p>3月24日 イオン(株)本社訪問（千葉県）</p>	<p>3月24日 イオン(株)本社で昼食交流（千葉県）</p>
<p>3月24日 访问永旺株式会社总部（千叶县）</p>	<p>3月24日 在永旺株式会社总部的午餐交流会（千叶县）</p>
	
<p>3月25日 嵐山 周恩来記念碑見学（京都府）</p>	<p>3月25日 嵐山 竹林見学（京都府）</p>
<p>3月25日 游览嵐山 参观周恩来纪念碑（京都府）</p>	<p>3月25日 游览嵐山竹林（京都府）</p>

	
<p>3月25日 金閣寺見学（京都府）</p>	<p>3月25日 清水寺見学（京都府）</p>
<p>3月25日 参观金閣寺（京都府）</p>	<p>3月25日 参观清水寺（京都府）</p>
	
<p>3月26日 ハローワーク梅田訪問・視察（大阪府）</p>	<p>3月26日 ハローワーク梅田訪問・視察（大阪府）</p>
<p>3月26日 访问考察公共职业安定所梅田（大阪府）</p>	<p>3月26日 访问考察公共职业安定所梅田（大阪府）</p>
	
<p>3月26日 パナソニックセンター大阪訪問・視察（大阪府）</p>	<p>3月26日 パナソニックセンター大阪のショールームを視察（大阪府）</p>
<p>3月26日 访问考察Panasonic Center 大阪（大阪府）</p>	<p>3月26日 考察Panasonic Center 大阪的展示厅（大阪府）</p>

	
<p>3月27日 サントリースピリッツ（株）山崎蒸溜所のウイスキー工場を視察（大阪府）</p>	<p>3月27日 サントリースピリッツ（株）山崎蒸溜所訪問・視察（大阪府）</p>
<p>3月27日 考察三得利酒业株式会社山崎蒸馏所的威士忌生产工厂（大阪府）</p>	<p>3月27日 访问考察三得利酒业株式会社山崎蒸馏所（大阪府）</p>
	
<p>3月27日 大阪城見学（大阪府）</p>	<p>3月27日 歓送報告会訪日成果報告（大阪府）</p>
<p>3月27日 参观大阪城（大阪府）</p>	<p>3月27日 团员在欢送报告会上汇报访日成果（大阪府）</p>

#### 4 参加者の感想（抜粋）

- 今回の訪問で、忘れ難く、素晴らしい思い出ができた。
- 一つめは、日本人の友好的な態度と、温かなもてなしだ。出迎えや見送りの時の温かさは感動的だった。
- 二つめは、日本人の時間厳守の姿勢と細やかな仕事ぶりだ。配られた旅のしおりを見れば一目瞭然で、時間、場所、出席者、スケジュール内容、注意事項などが事細かく記され、各活動は決められた時間通りきちんと進められる。
- 三つめは、日本人が礼儀正しく、謙虚であること。お辞儀の習慣が日本の文化と国民の一般的教養を表している。中国人もよく学ぶべきだ。
- 四つめは、日本人がディテールを重視し、周到に物事を考えること。今回の代表団についても、労働関係に関わる複数の機関・企業の表敬訪問や見学をアレンジしてくれ、日本の労働組合について全般的に理解できるよう手配してくれた。食事内容もバラエティに富み、日本のさまざまなグルメを味わうことができた。どの訪問地でもパンフレットが準備されているので、非常に便利だった。
- 五つめは、環境の美しさだ。風景は目にも楽しく、空気は新鮮で、環境保護の意識が高い。
- 六つめは、日本の進んだ技術と、先進的な設備、品揃え豊富な商品だ。経済が発達してい

る。

以上、全てが強く印象に残っている。帰国したら、日本の風土や人情、友好的なもてなしについて周囲に積極的に伝え、両国の友好と協力促進に貢献したい。

○ ニュースやインターネット、テレビなどを通して日本に対する一定の知識はあった。今回の訪問で、その理解が一層深まり、日本人は優秀で、友好的だという確信を持った。仕事に対する熱意と、真剣に取り組む姿勢は、私たちも見習うべきだ。

今回の訪問では、日本労働組合総連合会、厚生労働省、ハローワーク梅田、さらに有名企業3社を訪問し、日本の労働組合の活動はともしっかりとしたもので成果をあげていると感じた。中国、日本ともに労働組合活動は全体的、マクロ的なレベルで大きな影響力を持っているが、現場レベル、とりわけ企業レベルとなると労働者の権利の保護に関してもっと実情に踏み込んだ取り組みが必要であり、労働組合の独立性も保証されなくてはならない。また、企業と社員がともに発展するために努力するという日本企業の理念は、我々も学ぶ価値がある。活動のテーマが明確で、収穫は大きかった。

○ 日本はここ数年、経済成長が減速しているが、長年の蓄積があることから、全体的なレベルはまだ中国をはるかに超えている。政治的には三権分立を実行し、国民は言論の自由を享受している。社会的にも安定し、各種制度が整っており、国民は皆、穏やかで友好的だ。観光資源も豊かで、環境も美しい。

日本の労働組合は経験豊富で、参考にすべき部分が多かった。見学した企業の労働組合もよく機能しており、社内の労働関係も和やかだ。産業ごとの労働組合は「春闘」を通して労働者の賃上げを要求し、良好な成果を勝ち取っている。

日本を旅するのは快適で、街はどこも美しく、施設は整っており、我々が訪れた農村ですらとても清潔だった。日本滞在の大きな楽しみと言えば日本料理だが、手が込んでいて美味しい。

今後また日本で学び、視察し、観光する機会があれば、日本に対する理解をより一層深め、身近な人たちに日本のことを紹介し、中日両国民の友好に役立ちたいと思っている。

○ 今回の訪問を通して、このような活動の重要性を一層強く感じた。中日両国の関係は、二国間の発展に関わる以上に、世界の平和、発展、進歩に影響を及ぼす。両国関係における青少年交流の意義は重大だ！一時的な事業で終わらせることなく、長期的計画として、両国の青少年、とりわけ、「JENESYS2.0」の参加者たちのその後のフォローアップが必要だ。関係各位に是非お願いしたい！具体的な投資や文化プロジェクトの定着をフォローし続けることは、両国が交流を進める上で、その活動をより意義深いものにするだろう。

帰国したら上司や同僚たちに、日本の労働組合の経験や取り組み、日本人の友好的な対応や熱心な仕事態度などを伝えたい。私の友人や同僚たちに、日本に来て、日本の文化や美しい景色を体験してもらいたいと思う。両国の友好は、世界にとっても、また両国の経済分野などの発展にとっても重要だ。

○ 印象深かった事柄と伝えたいポイントは下記の通り。

1. 日本は礼節の国であり、国民の一般的教養は高く、友好的で、交流もスムーズに運び、楽しい時を過ごした。
2. 日本の企業は清潔で、オフィス環境も良い。仕事にはスケジュール通り、全力で取り組んでいる。各社とも至る所に企業文化が現れていて、企業責任、社会的責任を持って事業を行っている。企業は自社の発展と同時に、従業員、顧客、社会と共に発展することを目指している。今後は、企業文化と社会的責任の宣伝と伝達により力を入れていきたい。また、友人や同僚たちと、日本の優れた点について意見を交わしたいと思う。
3. 食文化が印象深かった。中国でも日本料理を食べたことはあるが、地域ごとに特色ある本場の料理を堪能し、日本の食文化への理解が深まった。中国の食事よりヘルシーで、体に良いと思った。このまま少しずつ自分の食生活を改善し、まわりにもそれを薦めていきたい。
4. 流行文化と美容。女性として最も関心があるのは、化粧品やスキンケア商品だ。日本の美容関連商品・化粧品は種類が豊富で、的確なセグメンテーションのもと、商品ごとにターゲットを絞り込んでいる。これは中国の化粧品業界も学ぶべき点だ。日本の化粧品が

大好きなので、今後もまわりに薦めたい。

5. 食品、薬品に対して厳しい監督・管理を行っており、中国に比べて模範的で進んでいる。

○ 最も印象深かったのは、日本人の礼儀正しさと、注意深く仕事に取り組む姿勢だ。どの日本人も手厚く私をもてなしてくださった。いずれの企業・機関・行政担当者も、まじめに努力を重ね、労働者の権利保護のためにたゆまぬ努力を続けており、私が勤める中国遠洋運輸集団の労働組合をより良くするための参考になった。

帰国したら、日本人から受けた素晴らしい印象と、日本の労働組合の状況について、家族や友人、同僚たちに伝えたい。さらに、日本人が平和を望み、一層の交流を期待していることも彼らに話したいと思っている。